受験番号							
M							

令和９年度

広島大学大学院教育人文社会科学研究科入学試験

【博士課程前期】（９月入試）

専門科目

教育科学専攻　教授学習科学プログラム
教授創成科学コース　国語文化教育学分野

令和８年９月９日

自　９時００分

至　12時００分

受験上の注意事項

一．すべてのページに受験番号を記入してください。

二．配付した問題用紙は持ち帰ってはいけません。

三．配付した問題用紙は、表紙を含めて34ページです。

四．第Ⅰ問は、受験生全員解答してください。

五．第Ⅱ問は、[1]～[4]のうちから、入学後に研究しようとする領域・分野の一問を含む合計二問を選んで解答してください。

（ただし、同領域の二分野を選択することはできません。）

令和９年度　広島大学大学院教育人文社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（９月入試）

受験番号							
M							

試験科目	専門科目
専攻 プログラム コース・分野	教育科学専攻 教授学習科学プログラム 教授創成科学コース　国語文化教育学分野

第Ⅰ問　次の文章は、文化人類学者である久保明教の『内在的多様性批判』の冒頭である。これを読んで後の問に答えよ。

ア

著作権保護の観点から、公表していません。

令和９年度　広島大学大学院教育人文社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（９月入試）

受験番号							
M							

試験科目	専門科目
専攻 プログラム コース・分野	教育科学専攻 教授学習科学プログラム 教授創成科学コース　国語文化教育学分野

イ

ウ

著作権保護の観点から、公表していません。

令和９年度　広島大学大学院教育人文社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（９月入試）

受験番号							
M							

試験科目	専門科目
専攻 プログラム コース・分野	教育科学専攻 教授学習科学プログラム 教授創成科学コース　国語文化教育学分野

著作権保護の観点から、公表していません。

令和９年度　広島大学大学院教育人文社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（９月入試）

受験番号							
M							

試験科目	専門科目
専攻 プログラム コース・分野	教育科学専攻 教授学習科学プログラム 教授創成科学コース　国語文化教育学分野

著作権保護の観点から、公表していません。

令和９年度　広島大学大学院教育人文社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（９月入試）

受験番号	
M	

試験科目	専門科目
専攻 プログラム コース・分野	教育科学専攻 教授学習科学プログラム 教授創成科学コース　国語文化教育学分野

著作権保護の観点から、公表していません。

エ

問一　傍線部ア「　著作権保護の観点から、公表していません。」とあるが、この解決策が抱える問題点とは何か。簡潔に説明せよ。

問二　傍線部イ「　著作権保護の観点から、公表していません。」とあるが、「著作権保護の観点から、公表していません。」はどのような点で「著作権保護の観点から、公表していません。」と同型なのか。説明せよ。

令和９年度　広島大学大学院教育人文社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（９月入試）

受験番号							
M							

試験科目	専門科目
専攻 プログラム コース・分野	教育科学専攻 教授学習科学プログラム 教授創成科学コース　国語文化教育学分野

問三　傍線部ウ「　著作権保護の観点から、公表していません。　」とあるが、なぜ多様性という言葉で二つを類比的に捉えると誤解を招くのか。本文の言葉を用いて説明せよ。

問四　傍線部エ「　著作権保護の観点から、公表していません。　」とあるが、それは文化人類学のどのような試みなのか。本文全体をふまえて説明せよ。

令和９年度　広島大学大学院教育人文社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（９月入試）

受験番号	
M	

試験科目	専門科目
専攻 プログラム コース・分野	教育科学専攻 教授学習科学プログラム 教授創成科学コース　国語文化教育学分野

第Ⅱ問は、国語文化教育学分野　選択問題である。

以下にあげる設問　1　～　4　のうちから、研究しようとする領域・分野の一問を含む合計二問を選んで、解答すること。

解答選択問題　1　・　2　・　3　・　4　（いずれか二つを○で囲むこと）

1　国語教育学領域

2　国語学領域（国語史分野・現代語分野のいずれか一つ）

3　国文学領域（古典文学分野・近現代文学分野のいずれか一つ）

4　漢文学領域

令和９年度　広島大学大学院教育人文社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（９月入試）

受験番号							
M							

試験科目	専門科目
専攻 プログラム コース・分野	教育科学専攻 教授学習科学プログラム 教授創成科学コース　国語文化教育学分野

1　**国語教育学領域**　（問一・二の全二問）

問一　次の事項について説明せよ。

1　言語技術

2　話し合いの学習指導における教材

3　書くことの学習指導の方法

4　読むことにおける非連続型テキストの指導

5　取り立て指導と機会的指導

令和９年度　広島大学大学院教育人文社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（９月入試）

受験番号							
M							

試験科目	専門科目
専攻 プログラム コース・分野	教育科学専攻 教授学習科学プログラム 教授創成科学コース　国語文化教育学分野

問二　次の資料について後の問いに答えよ。

著作権保護の観点から、公表していません。

①

②

令和９年度　広島大学大学院教育人文社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（９月入試）

受験番号							
M							

試験科目	専門科目
専攻 プログラム コース・分野	教育科学専攻 教授学習科学プログラム 教授創成科学コース　国語文化教育学分野

著作権保護の観点から、公表していません。

③

著作権保護の観点から、公表していません。

（佐藤明宏「学習の手引きの歴史に学ぶ」による）

令和９年度　広島大学大学院教育人文社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（９月入試）

受験番号							
M							

試験科目	専門科目
専攻 プログラム コース・分野	教育科学専攻 教授学習科学プログラム 教授創成科学コース　国語文化教育学分野

1　傍線部①に「著作権保護の観点から、公表していません。」とある。現在の国語教科書における「著作権保護の観点から、公表していません。」には、どのような特徴があるか。説明せよ。

2　傍線部②に「著作権保護の観点から、公表していません。」とある。大村はまにおける単元学習の特徴について、具体的な単元を例に挙げて説明せよ。

令和９年度　広島大学大学院教育人文社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（９月入試）

受験番号							
M							

試験科目	専門科目
専攻 プログラム コース・分野	教育科学専攻 教授学習科学プログラム 教授創成科学コース　国語文化教育学分野

著作権保護の観点から、公表していません。

3　傍線部③に「　著作権保護の観点から、公表していません。　」とある。現代において、文学教材の読むことの学習についてどのような「　著作権保護の観点から、公表していません。　」があるとよいと考えられるか。次の条件に沿って答えよ。

（1）読むことの学習指導の展開を三段階で設定し、説明せよ。

（2）特定の文学教材を想定し（教材名を括弧内に記入）、（1）で設定した展開に沿って、「　著作権保護の観点から、公表していません。　」における問いもしくは指示を各段階で二つずつ作成せよ。

文学教材名（　　）

令和９年度　広島大学大学院教育人文社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（９月入試）

受験番号								
M								

試験科目	専門科目
専攻 プログラム コース・分野	教育科学専攻 教授学習科学プログラム 教授創成科学コース　国語文化教育学分野

2　国語学領域

次のA・Bの二分野から、いずれか一つを選択して解答せよ。

解答選択問題　[A ・ B]（いずれかを○で囲むこと）

A　【国語史分野】

問　左の写本について、後の問いに答えよ。

著作権保護の観点から、公表していません。

令和９年度　広島大学大学院教育人文社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（９月入試）

受験番号							
M							

試験科目	専門科目
専攻 プログラム コース・分野	教育科学専攻 教授学習科学プログラム 教授創成科学コース　国語文化教育学分野

著作権保護の観点から、公表していません。

1　右の1行目～19行目までを翻刻せよ（虫損・破損で読めない文字は、□とすること）。

（解答欄は次頁に続く）

令和９年度　広島大学大学院教育人文社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（９月入試）

受験番号							
M							

試験科目	専門科目
専攻 プログラム コース・分野	教育科学専攻 教授学習科学プログラム 教授創成科学コース　国語文化教育学分野

（１の解答欄の続き）

２　この写本は、いつの書写だと推測されるか。根拠と共に、記せ。

３　この写本には、小書き右寄せの仮名がある。それらの仮名は、小書き右寄せで書かれることで、どのような機能を果たしていると考えられるか。

４　次のの語句の意味を、文脈から推定して記せ。

１・２行目「　著作権保護の観点から、公表していません。　」

13行目「　著作権保護の観点から、公表していません。　」

令和９年度　広島大学大学院教育人文社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（９月入試）

受験番号							
M							

試験科目	専門科目
専攻 プログラム コース・分野	教育科学専攻 教授学習科学プログラム 教授創成科学コース　国語文化教育学分野

5　18行目下方「著作権保護の観点から、公表していません。」～20行目「著作権保護の観点から、公表していません。」までを現代語訳せよ。ただし、本文には、当て字が含まれている。

6　右の写本全体の中から、日本語あるいは日本語書記に関する歴史的事象を指摘し、右の写本以外の例を加えながら、その事象について論述せよ。ただし、1～5までに記したことがらを、再度述べてはならない。

（解答欄は次頁に続く）

令和９年度　広島大学大学院教育人文社会科学研究科入学試験問題

【博士課程前期】（９月入試）

受験番号							
M							

試験科目	専門科目
専攻 プログラム コース・分野	教育科学専攻 教授学習科学プログラム 教授創成科学コース　国語文化教育学分野

（６の解答欄の続き）

令和９年度　広島大学大学院教育人文社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（９月入試）

受験番号						
M						

試験科目	専門科目
専攻 プログラム コース・分野	教育科学専攻 教授学習科学プログラム 教授創成科学コース　国語文化教育学分野

B　【現代語分野】（問一～三の全三問）

問一　次の１～３の言語学的事項について、具体例を挙げて説明せよ。

１　はじき音

２　自動詞と他動詞

３　言語記号の恣意性

令和９年度　広島大学大学院教育人文社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（９月入試）

受験番号	
M	

試験科目	専門科目
専攻 プログラム コース・分野	教育科学専攻 教授学習科学プログラム 教授創成科学コース　国語文化教育学分野

問二　次の１～２のそれぞれについて、ａとｂの傍線部の文法的性質や意味の異同を説明せよ。

１　ａ　彼は、古い切手やコインなんかを集めるのが好きだ。
　　ｂ　そんな大役、私になんか務まるだろうか。

２　ａ　今朝は、時間がなかったので、コーヒーだけ飲んで家を出た。
　　ｂ　遠慮しないで、食べたいだけ食べていいよ。

問三　次のａ～ｃから一つのテーマを選択し、現代日本語を対象として、具体的に論述せよ（選択した記号に○を付すこと）。
　　ａ　外来語が音素解釈にもたらす影響
　　ｂ　日本語の受身文の特徴
　　ｃ　消滅の危機に瀕した言語・方言の研究の意義と課題

（解答欄は次頁につづく）

令和９年度　広島大学大学院教育人文社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（９月入試）

受験番号						
M						

試験科目	専門科目
専攻 プログラム コース・分野	教育科学専攻 教授学習科学プログラム 教授創成科学コース　国語文化教育学分野

（問三の解答欄の続き）

令和９年度　広島大学大学院教育人文社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（９月入試）

受験番号	
M	

試験科目	専門科目
専攻 プログラム コース・分野	教育科学専攻 教授学習科学プログラム 教授創成科学コース　国語文化教育学分野

3　国文学領域

次のA・Bの二分野から、いずれか一つ選択して解答せよ。

解答選択問題　A　・　B　（いずれかを○で囲むこと）

A　【古典文学分野】（問一・二の全二問）

問一　次の文章［A］・［B］は、長門本『平家物語』に見られる成経（本文では「少将」と呼ばれる）の帰京をめぐる記述である。成経は鹿ケ谷事件に関わったとして薩摩の鬼界島に流されたが赦しが出て都に戻ることになる。上京の道中、大隅国に宿った時の記事が［A］・［B］である（この間には神功皇后の逸話が挟まるが本筋には関わらず、［A］・［B］は一連の出来事となっている）。これを読んで以下の問に答えよ。

［A］

①

著作権保護の観点から、公表していません。

令和９年度　広島大学大学院教育人文社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（９月入試）

受験番号							
M							

［B］

試験科目	専門科目
専攻 プログラム コース・分野	教育科学専攻 教授学習科学プログラム 教授創成科学コース　国語文化教育学分野

（※１）

著作権保護の観点から、公表していません。

②

③

著作権保護の観点から、公表していません。

ア

（※２）

令和９年度　広島大学大学院教育人文社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（９月入試）

受験番号							
M							

試験科目	専門科目
専攻 プログラム コース・分野	教育科学専攻 教授学習科学プログラム 教授創成科学コース　国語文化教育学分野

著作権保護の観点から、公表していません。

b　　a

※１　太政入道殿…平清盛をさす。
※２　『白氏文集』「琵琶行」に基づく。

１　傍線部①～③を現代語訳せよ。なお、傍線部③は「かの」の指示対象、「虎臥す野辺」の含意を明らかにすること。

①　著作権保護の観点から、公表していません。

②　著作権保護の観点から、公表していません。

令和９年度　広島大学大学院教育人文社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（９月入試）

受験番号	
M	

試験科目	専門科目
専攻 プログラム コース・分野	教育科学専攻 教授学習科学プログラム 教授創成科学コース　国語文化教育学分野

③　著作権保護の観点から、公表していません。

2　太線部ア「著作権保護の観点から、公表していません。」とあるが、伯耆の局がそのように思った理由を説明せよ。

3　和歌ａは『詩経』小雅の一節を踏まえていると考えられる。次に掲げるのは『詩経』本文とその注釈（鄭箋）であるが、これを踏まえて比喩の意味するところを明らかにしつつ、ａの言わんとするところを説明せよ。

本文：　著作権保護の観点から、公表していません。

鄭箋：　著作権保護の観点から、公表していません。

令和９年度　広島大学大学院教育人文社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（９月入試）

受験番号						
M						

試験科目	専門科目
専攻 プログラム コース・分野	教育科学専攻 教授学習科学プログラム 教授創成科学コース　国語文化教育学分野

4　和歌ｂを、本文［A］・［B］を踏まえつつ解釈せよ。

5　［A］で成経は今様を謡っているが、古典文学における歌謡の具体的な事例について知るところを記せ（ただし、『平家物語』以外を対象とすること）。

令和9年度　広島大学大学院教育人文社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（9月入試）

受験番号							
M							

試験科目	専門科目
専攻 プログラム コース・分野	教育科学専攻 教授学習科学プログラム 教授創成科学コース　国語文化教育学分野

問二　古典文学において女房がはたした役割について具体的に論述せよ。

令和９年度　広島大学大学院教育人文社会科学研究科入学試験問題

【博士課程前期】（９月入試）

受験番号	
M	

試験科目	専門科目
専攻 プログラム コース・分野	教育科学専攻 教授学習科学プログラム 教授創成科学コース　国語文化教育学分野

B【近現代文学分野】（問一・二の全二問）

問一　次の詩を読んで、後の問いに答えよ。

著作権保護の観点から、公表していません。

令和９年度　広島大学大学院教育人文社会科学研究科入学試験問題

【博士課程前期】（９月入試）

受験番号	
M	

試験科目	専門科目
専攻 プログラム コース・分野	教育科学専攻 教授学習科学プログラム 教授創成科学コース　国語文化教育学分野

1　この詩の作者を記せ。

2　この詩の題名を記せ。

3　この詩の表現技法と内容について説明せよ。

4　近現代日本における女性詩人（俳人、歌人を含む）を一人取り上げて、知るところを記せ。

令和９年度　広島大学大学院教育人文社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（９月入試）

受験番号							
M							

専攻 プログラム コース・分野	試験科目
教育科学専攻 教授学習科学プログラム 教授創成科学コース　国語文化教育学分野	専門科目

問二　近現代文学と「南方」というテーマで、散文作品を取りあげて論じよ。

令和９年度　広島大学大学院教育人文社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（９月入試）

受験番号						
M						

試験科目	専門科目
専攻 プログラム コース・分野	教育科学専攻 教授学習科学プログラム 教授創成科学コース　国語文化教育学分野

4　漢文学領域（問一・二の全二問）

問一　次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

著作権保護の観点から、公表していません。

①

②

③

④

（『右台仙館筆記』による）

「秋闈」…秋に行われる科挙の地方試験。「不售」…合格できない。
「縊鬼」…縊死した人の亡霊。「縊」は首をくくる。「求代」…自分の代わりを求める。
「姑婦」…しゅうとめと嫁。「勃谿」…言い争う。「呶呶」…怒って声を荒げるさま。
「闥」…婦人の部屋。「神已痴」…意識がもはやもうろうとしている。
「踰時」…しばらくして。「次日」…翌日。「科名」…科挙合格の栄誉。
「登賢書」…科挙の地方試験に合格する。

令和９年度　広島大学大学院教育人文社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（９月入試）

受験番号	
M	

試験科目	専門科目
専攻 プログラム コース・分野	教育科学専攻 教授学習科学プログラム 教授創成科学コース　国語文化教育学分野

1　傍線部①に「著作権保護の観点から、公表していません。」とある。周鉄厓は何を「著作権保護の観点から、公表していません。」としたのか。説明せよ。

2　傍線部②「著作権保護の観点から、公表していません。」を現代日本語訳せよ。

3　傍線部③に「著作権保護の観点から、公表していません。」とある。これは周鉄厓のどのような行いに対する発言か。「著作権保護の観点から、公表していません。」と「著作権保護の観点から、公表していません。」の内容が分かるように説明せよ。

令和９年度　広島大学大学院教育人文社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（９月入試）

受験番号	
M	

試験科目	専門科目
専攻 プログラム コース・分野	教育科学専攻 教授学習科学プログラム 教授創成科学コース　国語文化教育学分野

4　傍線部④に「著作権保護の観点から、公表していません。」とある。「著作権保護の観点から、公表していません。」が「著作権保護の観点から、公表していません。」したことを、周鉄厓が「著作権保護の観点から、公表していません。」するまでの過程を本文の展開に即して説明せよ。

5　中国古典文学の「夢」にまつわる説話のなかで、右の説話はどのように位置づけられるか。説明せよ。

令和９年度　広島大学大学院教育人文社会科学研究科入学試験問題

【博士課程前期】（９月入試）

受験番号							
M							

試験科目	専門科目
専攻 プログラム コース・分野	教育科学専攻 教授学習科学プログラム 教授創成科学コース　国語文化教育学分野

問二　科挙と文学について、具体例を挙げて論じよ。